

教科	技術・家庭(家庭分野)	学年	第3学年
----	-------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション	0.5				
幼児のための小物づくり	5	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との触れ合いについて、自分の課題を設定する。 ・幼児に合った接し方や遊びを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児にとっての遊びの意義について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、計画している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
幼児の生活と家族	3	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心の発達の特徴について考える。 ・幼児の1日の生活を知り、特徴や中学生との違いについて考える。 ・幼児の観察を通して幼児を理解する。 ・幼児の生活習慣がどのように身に付いていくのか考える。 ・幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割を考える。 ・幼児の1日の生活を振り返り、幼児にとっての遊びの意義について考える。 ・子どもが育つ環境としての家族の役割を考える。 ・幼児を取り巻く家族の気持ちになって、幼児への働きかけを考える。 ・幼児との触れ合い体験を振り返り、幼児の特徴や関わり方についてまとめる。 ・幼児との触れ合い活動を通して、学んだことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心の発達の特徴について理解している。 ・幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義について理解している。 ・幼児との関わり方について理解している。 ・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児との関わり方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児との関わり方を工夫している。 ・家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。 ・幼児との関わり方の課題解決に向けた一連の活動について、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の立場から幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
さまざまな食品とその選択	3	<ul style="list-style-type: none"> ・生鮮食品の特徴がわかる。 ・目的に応じて生鮮食品を選択・保存できる。 ・加工食品の特徴がわかる。 ・目的に応じて加工食品を選択できる。 ・食品を選択するとき、食品の安全や情報に関心をもって選択できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 ・日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 ・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切に選択できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の選択について問題を見いだして課題を設定している。 ・食品の選択について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 ・よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

<p>地域の食文化</p>	<p>2</p>	<p>・地域で生産される食材を知り, それを使う意義と和食の調理を理解する。</p>	<p>・地域の食文化について理解しているとともに, 地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。</p>	<p>・和食の調理について問題を見いだして課題を設定し, 解決策を構想し, 実践を評価・改善し, 考察したことを論理的に表現するなどしている。</p>	<p>・和食の調理について, 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりして, 生活を工夫し創造し, 実践しようとしている。</p>
<p>持続可能な食生活</p>	<p>1</p>	<p>・持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。</p>		<p>・社会や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定している。 ・社会や環境に配慮した食生活について考え, 工夫している。</p>	<p>・よりよい食生活を目指して, 食事の役割や栄養, 献立, 調理などについて, 工夫し創造し, 実践しようとしている。 ・自立した消費者として, 社会や環境について, 課題の解決に主体的に取り組む, 工夫し創造し, 実践しようとしている。</p>
<p>家庭生活と地域のかかわり</p>	<p>2</p>	<p>・家庭生活は, 地域との相互のかかわりで成り立っていることを理解する。 ・地域で多様な人びとが暮らせるための工夫を理解する。 ・地域で活動する高齢者や, 見守りが必要な高齢者などさまざまな高齢者がいることを理解する。 ・地域で活動する高齢者や見守りが必要な高齢者とのかかわりを考える。</p>	<p>・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。 ・高齢者など地域の人びとと協働する必要があることについて理解している。 ・介護など高齢者との関わり方について理解している。 ・介護など高齢者との関わり方について理解している。</p>	<p>・地域の人びとと関わり, 協働する方法について問題を見いだして課題を設定している。 ・高齢者と関わる方法について問題を見いだして課題を設定し, 解決策を構想している。 ・高齢者と関わる方法について実践を評価・改善し, 考察したことを論理的に表現している。</p>	<p>・家族や地域の人びとと協働し, よりよい生活の実現に向けて, 家族・家庭や地域との関わりについて, 課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・高齢者との関わり方について, 課題の解決に主体的に取り組む, 課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ・家族や地域の人びとと協働し, よりよい生活の実現に向けて, 家族・家域との関わりについて工夫し創造し, 実践しようとしている。</p>
<p>生活の課題と実践</p>	<p>1</p>	<p>・今まで学習してきた「家族・家庭生活」「衣食住の生活」「消費生活・環境」の中からほかの内容とも関連させて課題を設定して, 課題解決に向けて計画を立て実践できる。 ・実践したことをまとめ, 発表し, よりよい生活にするための新たな課題を見つけ次の実践につなげられる。</p>		<p>・自分や家族の衣生活や環境について問題を見いだして課題を設定し, 解決策を構想し, 実践を評価・改善し, 考察したことを論理的に表現するなどしている。</p>	<p>・よりよい生活の実現に向けて, 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりして, 生活を工夫し創造し, 実践しようとしている。</p>